

国民の皆様の声・集計報告票

平成26年8月受付分

照会先

総務部総務課03-5903-6183

	来訪	電話	手紙・FAX	メール	合計
把握方法別件数	23	21	0	44	88

	苦情	提案・意見	質問・照会	その他	合計
内容分類	0	0	56	32	88

(主な国民の皆様の声)

番号	内容	対応	
		分類	概要
1	「ユースフル労働統計2013」の賃金コスト指数の前年比を寄与度分解したものはないか。		賃金コスト指数の動きに対する賃金や労働生産性等の寄与度をみる計算は行っていないが、お尋ねの件は今後の参考とさせていただく旨、説明しました。
2	現在25歳('89年生)と55歳('59年生)の人が、引退まで働いた場合の生涯賃金を推計したようなデータはないか。もしなければ、他で同様の生涯賃金を計算しているところがあれば教えてほしい。		生年を特定して推計したものではないが、機構の「ユースフル労働統計」にある生涯賃金の計算について説明し、機構ホームページの掲載場所を案内しました。また、生涯賃金の推計を行っている他の機関等については把握していないと伝えました。
3	海外における、女性雇用促進関連の制度についてとりまとめた資料がほしい。		韓・米・EU・スウェーデン・独のJILPT資料や、内閣府男女共同参画局、シンクタンク等の資料をご紹介します。
4	データブック国際比較2014>5-5表について、日本の数字は、賃金構造基本統計調査中、どの数値を使用しているか、諸外国の数値の考え方について、性別・勤続年数等はコントロールしない平均値か。ヨーロッパに対して、アメリカは極めて低い水準だが、その要因について、何か分析したものがあるか。		当該情報を提供、および説明。一般労働者の時間あたり賃金を算出し、短時間労働者と比較、原則、時間あたり賃金のパートとフルタイムの各平均より算出、コントロールなし。定義に合致したデータはないと説明の上、類似のデータをONS、EU統計局、OECDより提供。
5	女性の管理職割合で、国際比較できるデータがほしい。		データブック国際比較2014>グラフ3-3を紹介。

分類については、事実や制度を説明、改善策を実施済み・実施予定、改善策を検討中、皆様の声の内容を組織で共有、その他、に分類